

令和6年度4月期古賀市社会教育委員の会議 議事録

【 会議名称 】 令和6年度4月期古賀市社会教育委員の会議

【 日 時 】 令和6年4月24日（水） 18時30分～20時00分

【 場 所 】 リーパスプラザこが交流館 103洋室

【 主な議題 】 ・令和6年度の社会教育委員の年間活動の確認
・第9回生涯学習笑顔のつどいについて

【 出席委員 】 井浦議長、角森委員、村山委員、砥上委員
山本委員、石川委員、倉掛委員（以上委員7名）

【 欠席委員 】 丸井委員、橋爪委員

【 事務局 】 生涯学習推進課長、職員2名

【 傍聴者数 】 0名

【配布資料】

- ・ レジюме
- ・ 令和6年度各種委員の役割分担
- ・ 年間活動計画予定表
- ・ 第9回 生涯学習笑顔のつどい協議について

協議：第9回生涯学習笑顔のつどいについて

(井浦議長)

テーマについてご意見をお願いします。「放課後の子どもの過ごし方、子育て、思春期問題」なので、ターゲットは子どもで、そこに関わる大人の姿が関係してくるイメージ。今、ししぶ児童センターで勤務しているが、午前中は乳幼児が利用できる。常時開館しているため、市外の方も利用している。古賀市は児童センターなど子どもの居場所が多くある。情報を持っている人はいろいろな所に行けるが、中には一人で悩み、情報もない人がいる。そのような人たちが参加できるようなテーマがあってもいいのではないか。

(倉掛委員)

小学生になると子どもたちに学校以外に居場所が必要だと思う。子どもたちの社会は狭いためいじめや自殺などの問題も起きていると思われ、もう少し世界の広さを子どもたちに伝えられるといい。

(角森委員)

テーマは、放課後と限定せずに「子どもの居場所を考える」にしたらどうか。

(砥上委員)

学校でも子どもの居場所を作るようにしている。中には教室に入れられない子もいるので、廊下にマットをひいて、子どもが好きな狭い場所を作ったり、本を置いたりしている学校もある。

(倉掛委員)

子ども広場では、特定の子が子ども同士のトラブルになっている。学校ではあまりトラブルがないとのことだが、子ども広場ではいろいろと起きている。子ども広場には支援員がいないので、コミュニケーションスキルの指導ができない。本当は専門職がいたらいいが、いないので繰り返しトラブルが起きる子どもがいる。

(井浦議長)

平日の昼に学校に行けていない子が児童センターに遊びに来ている。児童センターだと、家に一人であるより大人の目がある。そのような居場所が古賀市にはあり、「良さ」だと思う。

(石川委員)

落ち着きがない子や集団生活ができない子がいる。学校でも今と昔とでは子どもの様子は違うのではないか。

(砥上委員)

今は子どもたちが多様化している。集団に馴染めない子もおり、学校もできるだけ対応している。特別支援学級も増えている。

(井浦議長)

子どもが学校に行けない要因は一つではない。いろいろなものが重なり合っている。テーマとしては、広く子どもたちの居場所、過ごし方、支援の仕方でも考えたらどうか。

(倉掛委員)

地域に様々な居場所があって、子どもが自分の居心地がいいところを見つけ、行けるようになればいい。公民館や地域の方は子どもを受け入れて、否定しない声掛けが大切。

(村山委員)

以前学校で通級指導をしていた。外でいろいろなトラブルがあったときにまず学校の担任に報告が来る。その後に通級指導の担当に連絡が入る。時間が経過して、子どもに話を聞き、指導してもまた繰り返していた。何かあったらその場で話を聞いて1つ1つ検証して考えさせることが大切だと学んだ。子ども達が多いと対応も難しくなるので、分散できればいいのではないかと思う。子どもたちの居場所を考えることは非常に大事だと思う。

(井浦議長)

例えば、子ども広場さんによる発表も考えられる。今回は小グループで話ができるので、参加者の意見も聞ける。いろいろな考えを出し合いながら、古賀の子どもたちの居場所はどうか考えが深まっていくといい。今年の「笑顔のつどい」の方向性やテーマをまた来月に作り出していきましょう。子どもの居場所、過ごし方、そこでの大人の関わりがテーマの中に見えてくるようにできればと思う。「笑顔のつどい」では意見がたくさん出るよう、多くの方に来ていただきたい。発表団体が決定したら、その関係者など参加者を確保し、他の方たちにも周知していけたら良いと思う。

(山本委員)

テーマが広いといろいろな意見が出ていいと思う。ただし、テーマを決める段階で最終的な到達点を確認したほうが良いと思った。広がりすぎるとなかなか収集がつかなくなる可能性もある。グループから発表者への質問に関して、委員の中で事前に考え、方向性を統一したほうが良いと思う。

(砥上委員)

古賀市には、様々な居場所があって、それぞれ条件がある。選択肢があることを情報提供できたらいいと思う。

(井浦議長)

委員の皆様におかれましては、自分の地域や他の市でやっている活動など何か情報があれば、次回参考に出していただきたいと思う。